

2016 年 6 月 24 日

スマートインサイト（株）の株式譲渡について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、保有するスマートインサイト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：町田潔、以下「スマートインサイト」）の全株式について、株式会社内田洋行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大久保昇、以下「内田洋行」）に譲渡することを決定しましたのでお知らせ致します。

スマートインサイトは、ビッグデータを分析する企業向けソフトウェア「SMART / InSight G2 シリーズ」を販売するとともに、2015 年 4 月には、新たに、多様なデータを統合し可視化を容易にする次世代型製品の「New SMART InSight Mpgen™」を開発し発売するに至っています。

IoT 時代の到来とともにビッグデータ分野の市場における動きが加速化する中、INCJ はじめ関係者は、大手事業者に対する本格的な導入においてスマートインサイトの技術、製品を活かしていくには、事業会社のサポートが必要であるとの判断に至り、この度、内田洋行がスマートインサイトの全株式を取得することとなりました。

（参考）2013.10.07 ビッグデータを分析する企業向けソフトウェアの開発・販売を行うスマートインサイト（株）への投資を決定

URL : <http://www.incj.co.jp/PDF/1418029652.01.pdf>

2015. 7.27 スマートインサイトへの追加出資について

URL : <http://www.incj.co.jp/PDF/1437954979.03.pdf>

スマートインサイト株式会社について

設立	2013年10月
事業内容	ソフトウェア（ビッグデータアプリケーションSMART/InSight®の企画、開発、販売）
本社所在地	東京都千代田区
代表取締役社長	町田 潔
URL	http://smartinsight.jp/

株式会社内田洋行

設立 1941 年 5 月
事業内容 公共関連事業、オフィス関連事業、情報関連事業
本社所在地 東京都中央区
代表取締役社長 大久保 昇
URL <http://www.uchida.co.jp>

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1－4－1 丸の内永楽ビルディング 21 階
電 話：03－5218－7202

[別紙]

1. 対象事業会社

スマートインサイト株式会社

- ・設 立 : 2013 年 10 月
- ・代表者 : 町田 潔
- ・所在地 : 東京都千代田区
- ・事業内容 : ソフトウェア(ビッグデータアプリケーション SMART /InSight)の企画、開発、販売

2. 支援決定概要

- ・支援決定金額 : 総額 20 億円(上限、10 億円+10 億円)
- ・実投資額: 15 億円(10 億円+5 億円)
- ・共同投資家: 株式会社環境エネルギー投資、日本ベンチャーキャピタル株式会社等
- ・株式保有割合: 58.3%(追加投資後)
- ・支援決定公表日: 2013 年 10 月

<https://www.incj.co.jp/news/assets/1418029652.01.pdf>

- ・追加投資公表日: 2015 年 7 月

<https://www.incj.co.jp/news/assets/1437954979.03.pdf>

- ・投資ストラクチャー図:

<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1437954979.02.pdf>

<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1437965248.04.pdf>

3. 経緯

(1)出資の経緯

スマートインサイト社は、株式会社内田洋行の子会社ウチダ・スペクトラム株式会社から SI 事業を切り出し、ビッグデータを分析する企業向けソフトウェア開発販売を行う会社として 2013 年 10 月に設立されました。

INCJ は、2013 年 10 月、スマートインサイト社に対し、グローバル開発体制の構築や海外パートナーとの連携による共同開発・販売促進活動・市場開拓推進の必要資金として 10 億円を出資しました。さらに、2015 年 7 月には、新たに追加投資として決議した 10 億円の投資枠の内、5 億円を投資実行し、残りの 5 億円についてはマイルストーン投資として充足条件を設定しました。

(2)事業の進捗

本投資を通じて、海外勢が急速に事業展開しつつあるビッグデータ分野において、グローバルに事業展開する主要企業とスマートインサイト社が積極的に事業提携を行うことで、当該領域での競争力強化を図るとともに国内企業各社に対しては、市場の最先端動向の把握や分析ノウハウの蓄積が期

待されました。

スマートインサイト社は、既存製品の「SMART / InSight G2 シリーズ」の販売を継続する一方、ビッグデータを取り扱う次世代製品「New SMART InSight Mµgen™」を開発・販売するに至りましたが、当初目的としていたグローバルでの競争力を持った事業展開にまでは至りませんでした。

(3)Exit の経緯・内容

その後、INCJ はじめ関係者間で、議論を重ねた結果、今後、大手事業会社への本格的な導入など、スマートインサイト社の技術、製品を活かしていくには、事業会社のサポートが必要であるとの判断に至り、INCJ は 2016 年 6 月、スマートインサイト社の全株式を内田洋行が取得することになりました。

4. 主務大臣(経済産業大臣)の意見

ベンチャー企業等への積極的な支援は、今後も我が国の産業競争力の強化において重要である。本案件の課題を分析し、その反省に立って引き続きベンチャー企業等への支援を行うとともに、支援案件全体としての収益性の確保に努められたい。